

カンガルーシップ活動 理解プロジェクト 実施報告書

報告日	平成 27 年 3 月 18 日
学校名	国立大学法人 福岡教育大学附属福岡小学校
PTA 会長名	磯田 則彦

実施概要	実施活動名	1 : 校外学習 2 : クリスマス会 3 : 学習発表会
	実施日時	1 : 10 月 22 日 2 : 12 月 5 日 3 : 1 月 29 日
	実施場所	1 : 九州鉄道記念館 2, 3 : 附属福岡小学校特別支援学級棟音楽室
	実施目的	障害のある子供への理解を啓発するため、保護者や校内児童に特別支援学級児童の実態及び活動の様子を理解していただくため
	実施内容	1 : 福祉バスを利用し、九州鉄道記念館への社会見学 2 : 校内の職員や児童、保護者などを招いての発表会 3 : 1 年間の学習の成果を参観者を前に、出し物にして発表する
	実施方法	1 : 事前学習を行い、当日は保護者や教員と一緒にバスを利用して施設見学を行う 2, 3 : 合同生活単元学習の時間を中心に練習を行い、音楽室で発表会を行う
	参加人数	校外学習 : 30 名程度、クリスマス会、学習発表会 : それぞれ 40 名程度ずつ

報告事項	内容	1 : 九州鉄道記念館に保護者、教員と一緒に福祉バスで行き、施設見学及びミニ電車乗車体験活動などを行い、レストランで昼食をとった後に、門司港レトロにおいて散策活動を行った。 2 : 合同生活単元学習を中心に、会の計画・進行の練習を行い、当日は保護者や通常学級担当の教員を招待した。会では、特別支援学級の児童による進行や合奏・合唱の披露などを行った。 3 : 1 年間、一人一人が 1 番頑張ったことを、保護者の前で発表した。最後に、1 年間で積み上げてきた合奏や合唱を披露した。
	結果	1 : 福祉バスの利用や、その他公共の施設の利用にあたって、事前学習も含め充実した学習の機会とすることができた。また、公共の施設を利用するにあたって、一般の方とのふれ合いを通して、日頃ふれあうことのない人たちと話をしたり交流したりすることもできた。 2 : 会の進行や、合奏・合唱の披露を通して、達成感を感じる子供たちの姿を見ることができた。また、会を行う教室内の装飾や、参観に来られる方々への招待状等の作成についても子供主体で進めることで、子供たち自身に満足感を味わわせることにつながったと感じる。 3 : 1 年間で振り返り、子供自身が自分の成長を実感しつつ発表の場に立つことができたと思う。また、全ての子供の発表を保護者の方々に参観していただくことで、自分の子供も含めた全ての子供たちの成長を実感していただくと共に、学校で 1 年間してきたことを理解していただくことができる場にもなったと感じる。
	所感	いずれの活動においても、子供を中心としながら、保護者や教師が連携しながら、相互に情報を共有しつつ取り組むことができた。準備期間から、保護者、教師が互いに連絡を取り合いながら、子供を中心に据えつつ話し合いを行い、子供の成長を願いながら行事の実施に向けて力を合わせることもできた。子供たちは、全ての行事において、たくさんの人々に囲まれながら自信をもって練習の成果を発揮し、自信をもつことができた。



添付書類



カンガルーシップ活動 理解プロジェクト参加感想

提出日	平成 27 年 3 月 18 日		
学校名	国立学校法人福岡教育大学附属福岡小学校		
学年		氏名	

【1：校外学習】

僕は、校外学習で九州鉄道記念館に行きました。古い鉄道がたくさんあって面白かったです。ミニ電車では、友達と一緒に運転しました。お昼はお家の人とレストランに行きました。お子様ランチを食べました。お店の人がアイスをくれたのでうれしかったです。またみんなと一緒にいきたいです。

【2：クリスマス会】

僕は、クリスマス会でジングルベルの合奏と、きよしこの夜の合唱をしました。お家の人と先生がたくさん見に来ました。会の司会もしました。たくさん練習して上手にすることができました。うれしかったです。最後に、サンタさんが来て、クリスマスプレゼントもくれました。来年も楽しみです。

【3：学習発表会】

学習発表会がありました。僕は、お母さんにありがとうの手紙を書きました。ステージの上に立って、大きな声で読む練習をしました。上手にできました。お母さんがありがとうと言ってくれたのでうれしかったです。最後に、みんなで歌を歌いました。最後の学習発表会も楽しかったです。

カンガルーシップ活動 理解プロジェクト参加感想

提出日	平成 27 年 3 月 18 日
学校名	国立大学法人福岡教育大学附属福岡小学校
氏名	

先生方と協力して学校行事にかかわらせていただくことで、子供たちの成長を身近に感じることができました。また、行事のたびに子供たちの成長を実感することもできました。どの行事でも、子供たちは生き生きとしており、自分の役割をしっかりと果たそうとする姿に感動しました。今後も、学校と協力しながら、保護者同士のつながりも大切にし、子供たちの成長を見守っていききたいと思います。